

ビジネスアイデアの概要

MCI（軽度認知障害）は自覚症状が乏しく、加齢による物忘れとの区別が難しいため、早期発見が困難という課題がある。

この課題を解決するため、高齢者を対象に、従来机上で実施されていたCognitive Composition Test（CCT）をiPadアプリ化し、誰でも簡便に認知機能を評価できる仕組みの開発を進める。FR期間中は、CCTの机上実施とアプリ版との相関を検証し、再現性・実用性を明らかにする。将来的には、視線計測や操作履歴のAI解析を組み込むことで、在宅や医療・介護現場、企業健診にも展開できる仕組みとして事業化を目指す。

ビジネスアイデアを事業化するための課題

- ・CCT机上検査とiPadアプリ版との相関性・再現性の検証
- ・高齢者や非専門職でも使いやすいUI /UXの設計改善
- ・医療・介護施設での初期導入に向けたファーストカスタマーの獲得
- ・利用状況や結果フィードバックの伝え方に関する設計検討
- ・事業展開に向けた用途別パッケージと価格モデルの検証

事業化の見通し

視線計測と操作履歴解析を活用したCCTアプリは、MCIの早期発見を支援する新しい手法として将来性が高く、在宅医療や介護予防といった分野でも一定の市場ニーズがあると見込まれる。現在は、机上で行われているCCTとの相関を検証するiPadアプリのプロトタイプが完成しており、医療・介護現場での実証を開始している。

NEDO事業期間中にはUI /UXの改善と導入現場での評価を通じて製品性を高め、将来的には視線解析やAI判定機能を加えたパッケージ展開へと発展させ、3年以内の事業化を目指す。

事業者情報

京都橘大学

田丸 佳希(FR 作業療法士)

奈良学園大学

東 泰弘 准教授(作業療法士)

森ノ宮医療大学

小川 泰弘 准教授(作業療法士)

鍵野 将平 助教(作業療法士)



ビジネスアイデア概要図等

